

流動性規制第3の柱に基づく開示事項

I. 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

(1) 時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

- ・2018年9月期の連結流動性カバレッジ比率は、ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額が増加したことを主因に、2018年6月期対比15.6ポイント低下し168.7%となりました。
- ・2017年9月期の連結流動性カバレッジ比率は、貸付金等の回収に係る資金流入額が増加したことを主因に、2017年6月期対比14.0ポイント上昇し191.7%となりました。

(2) 連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

連結流動性カバレッジ比率の平均値は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を大きく上回って推移しております。

(3) 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。

(4) その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

- ・流動性カバレッジ比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用していません。
- ・流動性カバレッジ比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用していません。
- ・連結対象子会社については、流動性カバレッジ比率の水準への影響が極めて小さい小規模の連結子法人等とし、簡便的な取扱いをしております。
- ・平均値算出に当たり、日次データを使用せず、前月末データを使用している項目は以下の通りです。
安定・準安定預金の判定、リテール・ホールセールの判定を行う属性データ
個人及び中小企業等の当座貸越に係る与信ファシリティ金額

2. 単体流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

(1) 時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

- ・2018年9月期の単体流動性カバレッジ比率は、ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額が増加したことを主因に、2018年6月期対比18.0ポイント低下し171.8%となりました。
- ・2017年9月期の単体流動性カバレッジ比率は、貸付金等の回収に係る資金流入額が増加したことを主因に、2017年6月期対比15.9ポイント上昇し200.8%となりました。

(2) 単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

単体流動性カバレッジ比率の平均値は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を大きく上回って推移しております。

(3) 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。

(4) その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項

- ・流動性カバレッジ比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用していません。
- ・流動性カバレッジ比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用していません。
- ・平均値算出に当たり、日次データを使用せず、前月末データを使用している項目は以下の通りです。
安定・準安定預金の判定、リテール・ホールセールの判定を行う属性データ
個人及び中小企業等の当座貸越に係る与信ファシリティ金額

Ⅱ. 流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		2018年9月期		2018年6月期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	1,788,202		1,700,504	
資金流出額 (2)					
		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	4,956,476	382,807	4,891,052	379,384
3	うち、安定預金の額	1,683,908	50,517	1,640,798	49,223
4	うち、準安定預金の額	3,271,855	332,290	3,249,632	330,160
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	1,632,472	853,995	1,535,351	705,815
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	1,460,914	682,437	1,313,793	484,257
8	うち、負債性有価証券の額	171,558	171,558	221,558	221,558
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	1,901		3,107	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	2,015,658	353,559	2,062,641	367,606
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	143,920	143,920	152,816	152,816
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,871,737	209,638	1,909,825	214,790
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	50,470	37,859	56,698	48,336
15	偶発事象に係る資金流出額	32,377	647	33,144	662
16	資金流出合計額	1,630,769		1,504,913	
資金流入額 (3)					
		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	576,607	348,180	558,326	341,866
19	その他資金流入額	274,352	223,027	313,760	240,509
20	資金流入合計額	850,960	571,208	872,086	582,375
連結流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	1,788,202		1,700,504	
22	純資金流出額	1,059,561		922,537	
23	連結流動性カバレッジ比率	168.7		184.3	
24	平均値計算用データ数	62		62	

2. 単体流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		2018年9月期		2018年6月期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	1,788,202		1,700,504	
資金流出額 (2)					
		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	4,956,479	382,807	4,891,056	379,384
3	うち、安定預金の額	1,683,908	50,517	1,640,798	49,223
4	うち、準安定預金の額	3,271,858	332,290	3,249,635	330,160
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	1,642,978	864,501	1,545,050	715,514
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	1,469,508	691,031	1,322,918	493,382
8	うち、負債性有価証券の額	173,470	173,470	222,131	222,131
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	1,901		3,107	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	2,049,949	367,275	2,096,595	381,187
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	143,920	143,920	152,816	152,816
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,906,028	223,354	1,943,778	228,371
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	20,465	7,854	23,660	15,298
15	偶発事象に係る資金流出額	32,377	647	33,144	662
16	資金流出合計額	1,624,988		1,495,154	
資金流入額 (3)					
		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	589,813	361,157	575,442	358,736
19	その他資金流入額	274,364	223,038	313,771	240,521
20	資金流入合計額	864,178	584,196	889,214	599,257
単体流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	1,788,202		1,700,504	
22	純資金流出額	1,040,791		895,897	
23	単体流動性カバレッジ比率	171.8		189.8	
24	平均値計算用データ数	62		62	